
So-net、「モバゲーオープンプラットフォーム」向けゲーム第6弾
『童話スピリッツ』を提供開始

～童話の主人公達の呪いを解いて共に冒険しよう！～

<http://www.so-net.ne.jp/social-games/douwa/>

ソネットエンタテインメント株式会社(サービス名称: So-net、以下 So-net)は、「モバゲータウン」(2010年9月末現在 会員数: 2,167万人、URL: <http://mbga.jp>)にて、新ソーシャルゲーム『童話スピリッツ』を、本日12月16日(木)より提供開始いたしました。

本作は『忍者スピリッツ』、『特殊部隊スピリッツ』、『ワイルドレーシング』、『リヴリーのぼうげん』、『地球奪還スピリッツ』に続き、So-netとして、「モバゲーオープンプラットフォーム」に提供する第6弾のソーシャルゲームとなります。



『童話スピリッツ』は、ユーザーが童話の世界に入り込み冒険をしていくソーシャルRPGです。その童話の世界では、主人公達が呪われており、その呪いを封印後、ユーザーを仲間にして召喚し、童話の世界を進んでいきます。童話の主人公達の呪いを解く場面では、各物語の主人公達を華麗に描いたFlashゲームを取り入れ、ユーザー対戦では主人公達を召喚して戦い合う「召喚バトル」を再現しています。

遊び方は主に「進む」と「対戦」の2つで、いずれも直感的に操作ができます。「進む」は、ワンボタンで物語を進める事で、実行している時には様々なイベントが発生します。規定の回数に進むと、呪われた主人公達が登場し、上手く呪いを解く事が出来れば次の物語に進む事ができます。また『童話スピリッツ』は、ただ「進む」だけでは100%とまらない達成率を導入しています。途中で起こる様々なイベントをクリアしてようやく達成率が100%となり、その時点で、初めて主人公達が仲間となり召喚されます。

一方の「対戦」では、達成率を100%にするために必要なアイテムを集める時に他のユーザーと対戦をします。対決に勝利すると、アイテム入手の他にサイト内通貨が手に入ります。

So-netは、今後もオープンプラットフォームに対応した楽しいオリジナルソーシャルゲームを数多く提供していく予定です。

『童話スピリッツ™』 サービス概要

■ 基本情報

- ・ タイトル: 『童話スピリッツ™』
- ・ 提供開始日: 2010年12月16日(木)
- ・ 利用料金: 基本プレイ無料、アイテム課金制
- ・ URL: <http://pf.mbga.jp/12004106>
- ・ 対応機種: docomo/au/SoftBank、FlashLite1.1
対応機(一部対応除く)
- ・ 利用条件: 「モバゲータウン」への無料会員登録後、利用可能



■ 『童話スピリッツ™』 PC 向けサイト

<<http://www.so-net.ne.jp/social-games/douwa/>>

■ 基本ゲームプレイの紹介

1. 【自分の物語】 ～自分の物語の全てが集約されている

自分の物語ページ(マイページ)から各物語に「進む」や「対戦」を実行することができます。
また、他人からの連絡や、近況なども自分の物語ページに表示されます。

2. 【進む】 ～直感的な操作で、物語を進めよう!

「進む」はワンボタン操作で進行します。
進むために必要なアイテムはありません。
自分の行動力が続く限り先に進む事が出来ます。



3. 【秘石】 ～秘石を集めて呪いを解放しよう

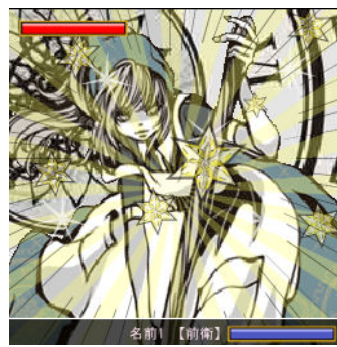
物語ごとに出現する「秘石」。この秘石を指定個数集めると
主人公達の呪いが解放されるらしい…



4. 【主人公の呪いを解く&ユーザー対戦】～ 迫力の大画面 Flash で、いざ決戦！

「主人公達の呪い解き」と「ユーザー対戦」は、「通常」もしくは、「得意技」を選択できる、コマンド型バトルが楽しめます。さらに、「主人公達の呪い解き」では、主人公達は得意技を使用してこちらに向かってきます。「ユーザー対戦」では自分が今召喚している主人公達を操って他のユーザーと対戦が行えます。

主人公達の呪いを封印すると、次の物語が新たに解放されます。



【主人公達の呪いを解こう】 【主人公毎に得意技がある!】 【ユーザー対戦】 召喚バトル

5. 【ただ封印しただけでは召喚は出来ない】

主人公達を封印しただけでは召喚は出来ない。
物語中で発生する様々なイベントをクリアして
レリーフに収められた主人公達を解放しよう！



【金太郎のレリーフ】

※ 『童話スピリッツ™』はソネットエンタテインメント株式会社の商標です。

※ 画像をご使用の際は、コピーライト表記にご協力ください。／(C)So-net

※ 記載されている社名、製品ソフトウェア名、ブランド名、サービス名は、すべて各社の商標または登録商標です。

以上